

甲府警察署協議会 令和5年度第4回定例会議 議事概要

開催日	令和6年2月15日（木）
開催場所	甲府警察署大会議室
出席者	協議会 会長及び委員 9名 警察署 署長、副署長、課長等 14名
議事概要等	<p>1 令和5年10月～12月の業務推進状況等説明</p> <p>(1) 会計課関係</p> <p>ア 遺失物・拾得物の取扱状況</p> <p>イ 主な支出経費</p> <p>(2) 警務課関係</p> <p>ア 令和5年度山梨県警柔道、剣道大会の参加</p> <p>イ 犯罪被害者支援に関する広報啓発活動及び命の大切さを学ぶ授業の開催</p> <p>ウ 警察官募集勸奨活動実施状況</p> <p>エ 広聴事案の処理状況</p> <p>オ 警察安全相談の受理状況</p> <p>(3) 留置管理課関係</p> <p>ア 収容状況等</p> <p>イ 留置場内の設備点検等の推進</p> <p>ウ 留置施設の修繕等の実施</p> <p>エ 実践的教養・訓練の推進</p> <p>(4) 生活安全課関係</p> <p>ア 人身安全関連事案の認知、検挙状況</p> <p>イ 声掛け事案等の認知、検挙・指導警告状況</p> <p>ウ 主な事件検挙</p> <p>エ 主な犯罪抑止対策</p> <p>(5) 地域課関係</p> <p>ア 雑踏警備状況</p> <p>イ 甲府駅前交番開所式</p> <p>ウ 教養訓練</p> <p>(6) 刑事第一課関係</p> <p>ア 犯罪発生検挙状況</p> <p>イ 主要事件検挙状況</p> <p>ウ 検視取扱状況</p> <p>(7) 刑事第二課関係</p> <p>ア 知能犯罪の発生状況</p> <p>イ 告訴・告発対応</p> <p>ウ 主な事件検挙</p> <p>エ その他の取り組み</p> <p>(8) 組織犯罪対策課関係</p> <p>ア 電話詐欺被害の発生状況</p> <p>イ 事件検挙等</p> <p>ウ 暴力団対策</p> <p>(9) 交通課関係</p> <p>ア 交通事故発生状況</p> <p>イ 主な事件検挙</p> <p>ウ 交通安全対策の実施状況</p>

- (10) 警備課関係
ア 雪害対策の実施
イ 感染症対策の実施
ウ 留学生等に対する防犯講話の実施
エ 関東管区機動隊の出動

2 意見・要望等

- (1) 電話詐欺被害の件数は減少しているのに被害額が大きくなった理由は何か。新たな手口等が現れたのか。

【回答】

手口は変わらない。

多額被害に遭う事件が1件発生したため、被害額が大きくなった。

- (2) 声掛け事案というのは、どの程度の声掛けが為されると取扱事案に計上されるのか。

【回答】

声掛け事案に該当する事案を認知した場合は、事案の軽重に関係なく、全て声掛け事案として計上し、対応している。

- (3) 生活安全課がyoutubeを活用して情報発信したり、交通課の園児から保護者に飲酒運転根絶のカードを贈ってもらう施策などは工夫していて良いと思う。今後も色々考えて施策を推進してもらいたい。

【回答】

今後も、工夫しながら効果的と考えられる施策を推進していきたい。

- (4) 命の大切さを学ぶ授業は、とても良い取り組みだと思っているので、もっと多くの学校で実施してもらいたい。

【回答】

スクールサポーター等を通じて各校に説明等して開催を依頼しているが、講師に対する謝金や交通費は学校からの支出となるため二の足を踏んでいる状況があり、多くの開催に至っていない。今後も継続して開催の依頼をしていく。

- (5) 甲府駅前交番が改修されたが、他に古い交番はあるか。また、交番に勤務員は常駐しているか。

【回答】

甲府警察署には8箇所交番があり、その中で甲府駅前交番が一番古かった。次いで貢川交番、酒折交番である。

勤務員は3交代で勤務している他、日中は警察OBが交番相談員として常駐している。

- (6) 刑法犯認知件数が増えたが、新規に発生したものか、余罪で増えたものか。

【回答】

新規に発生したものとなる。

街頭犯罪が増え、泥棒が増えている。

- (7) 鳥インフルエンザの感染症対策の教養等をしているが、感染症対策は警察の仕事ではないと思う。なぜ警察が行くのか。他機関との役割分担はどうなっているのか。

【回答】

鳥インフルエンザ等の感染症の担当は県であるものの、付近の交通規制は警察の担当であり、また、野鳥が死んでいる等の通報があれば警察は臨場し、状況を確認する必要がある。その際に感染症対策を実施することもあることから教養等が必要となる。

- (8) ニュース等で高齢者の交通事故が話題になることがある。高齢ドライバーに対する運転免許返納対策はどうなっているか。

【回答】

運転免許の保有は個人の権利であることから、警察から返納を強制することは出来ない。

家族の協力を得て、自主返納の特典等、制度の説明をして説得する等、返納を促すことは出来る。また、高齢者に対する安全運転講話でも事故を未然に防ぐ一例として申請による返納を紹介している。

その他、免許更新時の高齢者講習は、試験に受からないと免許更新が出来ないため、ここで返納する方もいる。

- (9) 朝日町通りは日中は一方通行となるが、逆走している車をよく見かける。取り締まり等の対策ができないか。

【回答】

標識の設置状況等、交通規制の状況を確認するとともに、交通指導取締りを実施する等、対策を講じたい。

- 3 令和6年における甲府警察署の業務重点について
委員からの意見等はなく、承認された。
- 4 駐車監視員活動ガイドラインについて
委員からの意見等はなく、承認された。